

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
記載すべき事項はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. その他の有価証券 …… 時価のないものは移動平均法による原価法によっている。
2. 満期保有目的の債券 …… 償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …… 債権の貸倒による損失に備えるため、過去の貸倒れの実績を勘案し算出した額を計上している。

退職給付引当金 …… 期末退職給与の会社都合要支給額に相当する金額を計上している。

ただし、平成28年度より中小企業退職金事業団に加入したことから平成28年3月期の残高を退職時まで計上している。

(4) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当事項なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	2,724,840		1,362,420	1,362,420
指定寄付金引当資産	1,481,000	0	0	1,481,000
小計	4,205,840	0	1,362,420	2,843,420
合計	4,205,840	0	1,362,420	2,843,420

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味 財産からの充 当額	うち一般正味 財産からの 充当額	うち負債に 対応する額
特定資産				
退職給付引当資産	1,362,420	0	0	1,362,420
指定寄付金引当資産	1,481,000	1,481,000	0	0
小計	2,843,420	1,481,000	0	1,362,420
合計	2,843,420	1,481,000	0	1,362,420

6. 担保に供している資産

該当事項なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項なし。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項なし。

9. 保証債務等の偶発債務

該当事項なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	BS上の 記載区分
助成金	岡山県 (おかやま子どもみらい塾)	0	4,721,420	4,721,420	0	
補助金	福武教育文化振興財団 (おかやま子どもみらい塾)	0	1,000,000	1,000,000	0	
補助金	おかやま県民文化祭実行委員会 (岡山県文化連盟事務局)	0	16,086,000	16,086,000	0	
補助金	岡山県 (文化芸術アソシエイツ)	0	6,271,000	6,271,000	0	
補助金	岡山県 (みんなの文化活動応援)	0	5,618,000	5,618,000	0	
指定管理料	岡山県 (天神山文化プラザ)	0	68,935,000	68,935,000	0	
補助金	文化庁 (文化芸術振興費)	0	285,000	285,000	0	
補助金	岡山市 (コロナ対応事業者応援金)	0	200,000	200,000	0	
補助金	笠岡市 (アートの今2021 負担金)	0	500,000	500,000	0	
補助金	天プラ文化振興会 (天セレ・アートの今2021他)	0	695,000	695,000	0	
補助金	岡山カルチャーゾーン連絡協議会 (新型コロナウイルス感染症対策)	0	50,000	50,000	0	
補助金	ポートアート&デザイン津山 (アートの今2021 負担金)	0	300,000	300,000	0	
補助金	エネルギー文化・スポーツ財団 (鳥柱アートプロジェクト2021助成金)	0	100,000	100,000	0	
合計		0	104,761,420	104,761,420	0	

上記のうち、岡山県から交付されている「みんなの文化活動応援」事業に係る補助金の一部は、岡山県の補助金交付業務を実質的に代行する目的で当法人に交付されたものである。そのため代行目的部分4,418,000円については預り補助金として処理している。
なお、事業年度末において未交付のものはないため、貸借対照表には計上していない。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項なし。

14. 関連当事者との取引の内容

該当事項なし。

15. 重要な後発事象

該当事項なし。

16. その他

該当事項なし。

附属明細表

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載している

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,724,840		1,362,420		1,362,420